

2010年度「ブロック宣教司牧活動計画」(舞鶴ブロック)

I 信仰と共に伸びゆく共同体を目指して

- 1 召命・司祭叙階式への参加と年間を通じ召命祈願の朗読。今年のテーマ召命について考える。
- 2 適正配置と統合について協議する。
- 3 教会親睦行事担当教会(試練から立ち直った共同体に学ぶ)
- 4 「クリスマス・ミサ」・「カトリックのいろは」両丹新聞や綾部市民新聞への広告掲載により、宣教の一環とする。
- 5 各講座への参加(「カトリックのいろは」毎木曜日・「聖書に親しむ会」第1水曜日)
- 6 教会、地区、教区行事への参加(黙想会、信徒大会、集会司会者研修会、典礼奉仕学習会等)
- 7 国際ファミリーデーへの協力やボランティア活動に参加する。
- 8 部会制の充実を図る。霊的成長のため、パンフレット、書籍等を積極的に活用する。
- 9 「小教区規約」の浸透と担当制度を充実し、一人ひとりの信者の「行動的参加」を促すと共に小教区の自立に努める。

II ミサに多くの信徒が集う共同体を目指して

- 1 私は、私の教会のために何が出来るのか?なにが出来たか?について検討会を開催
- 2 各部会の任務分掌の把握と実践
- 3 教区の病人訪問講座を受ける
- 4 弱者・病者の方を主日のミサ(教会)まで送迎と訪問
- 5 第3土曜日ミサ後 典礼聖歌練習
- 6 集会司式者・臨時の聖体奉仕者の育成
- 7 滞日外国人が、教会に入りやすい環境を整える。
- 8 教会から遠のいている人に、ミサや教会行事等の案内を積極的に行う。
- 9 本来の宣教司牧の姿である「信徒一人一人が、何ができるかを考えて活動する。」といった意識改革を行う。
- 10 滞日外国人信徒と共に共同体を進めるため、英語ミサにも積極的に参加できるようにする。
- 11 初めて教会に来られた方に対して、有志等によるサポートグループができるように協力する。

III 子供たちと共に成長する共同体を目指して

- 1 三教会合同子供のための行事への参加
- 2 「子供と共に捧げるミサ」に多くの子供たちが参加できるよう促す。
- 3 青少年のサマーキャンプを実施する、日(土)曜学校の充実を図る。
- 4 待者合宿や広島巡礼等に多くの子供たちが参加できるよう促し、支援する。
- 5 子供たちには、バザーやクリスマス等の教会行事で一役を担ってもらい、教会の一員である意識付けを行う。
- 6 毎月第3日曜日の「子どもと共に捧げるミサ」を継続し、子どもたちへ積極的な参加、信徒一人一人が支援をする。